

2017 年度立命館大学 EDGE+R Field based design program ソーシャル・ビジネス・トレーニングコース in ラオス 募集要項 <第1版 2017.12.14>



1. 実施概要

EDGE+R プログラムでは、海外においてソーシャルビジネスを学ぶ「ソーシャル・ビジネス・トレーニングコース in ラオス」を実施します。

今回訪問するラオス・ボロベン高原は、コーヒーの栽培に適しており、フランス植民地時代から今にいたるまで栽培が続いていますが、日本ではこのコーヒーの名を聞く機会も見つかる機会もありません。本コースでは、ボロベン高原を含むラオス南部に赴き、少数民族の村やコーヒー農家、現地コーヒー企業などを廻る中で、現地のコーヒーに関わる実情を学び、コーヒーを中心に現地で見出した課題に基づいたビジネスアイデアを現地で考えます。



本コースの講師は、京都のチョコレート会社である DariK 株式会社代表の吉野慶一氏です。吉野氏は、これまで日本にほとんど輸入されることのなかったインドネシアのカカオに着目し、生産者もチョコレートの加工者も消費者も、3 者全てが Win-Win-Win となる体制(トリプル WIN)を構築しました。本コースは、革新的な仕組みで注目を集めている DariK のビジネスモデルを現地で吉野氏から直接学ぶことができる稀有な機会です。

所属学部や専門性を問わず全学から多様な学生が集まり、新しいビジネスの種が生まれることを期待します。

【日時と場所】

事前学習	2018 年 1 月 13 日(土) 14:00-16:30	朱雀 2 階 217 教室
現地研修	2018 年 2 月 19 日(月)~2 月 24 日(土) <u>ラオス・パクセ(タイ経由)</u> ※ 飛行機の座席や受け入れ先の都合などで、日程が前後する可能性があります。	
報告会	2018 年 3 月 10 日(土) 午後	OIC C 棟 2 階 C271 ラーニングスタジオ

【募集人数】

15 名程度

※ 定員に満たない場合は実施できない可能性があります。

【対象】

本学の学部生・大学院生(所属学部・研究科は問わない)

※ 次年度(2018 年度)、本学に正規生として在籍している予定であること。

【参加費】

7 万円

本コースにかかる費用のうち、参加費を超える分は立命館大学が補助します。

(参考: HIS による同内容の一般向け研修ツアーの価格は一人当たり 32 万円)

【事前学習および報告会】

渡航前の事前学習および帰国後に報告会を実施します。これら全てに出席するとともに、事後レポート(報告書)の作成を行うことが参加および参加費補助の条件となります。

【学外連携】

プログラム企画・運営: Dari K(株)、アイ・シー・ネット(株)

旅行企画・実施・販売窓口: 株式会社エイチ・アイ・エス

【現地研修スケジュール(予定)】

月日	場所	行程	
2/19 (月)	関西発～ ウボンラーチャター ニー着		11:00 関空-15:45 スアンナプーム空港(タイ) <TG623> 17:45 スアンナプーム空港-18:50 ウボンラーチャターニー空港 <TG2028> 【ウボンラーチャターニー:ホテル泊】
2/20 (火)	パクセ	AM	現地ワークショップ 1日目午前 ● ウボンラーチャターニーからパクセへ陸路移動
		PM	現地ワークショップ 1日目午後 ● 訪問先: コーヒー組合喫茶店、シヌックコーヒーガーデン 【パクセ:ホテル泊】
2/21 (水)	パクセ	AM	現地ワークショップ 2日目午前 ● 訪問先: ダオブアン市場、コーヒーアソシエーション、ボラベンカフェ (香港系)
		PM	現地ワークショップ 2日目午後 ● 訪問先: コーヒー農家 【パクセ:ホテル泊、もしくは農家でホームステイ】
2/22 (木)	パクセ	AM	現地ワークショップ 3日目午前 ● 訪問先: コーヒー研究所
		PM	現地ワークショップ 3日目午後 ● コーヒービジネスについてディスカッション 【パクセ:ホテル泊】
2/23 (金)	パクセ発 ～関西着		9:25 パクセ空港-10:55 スアンナプーム空港(タイ) <QV223> 23:15 スアンナプーム空港- 【機内泊】
2/24 (土)			-翌 2/24(土) 6:25 関空 <TG622>

※ 具体的なスケジュールを調整中であるため、上記の内容から変更が発生する可能性があります。

2. 費用について

【参加費】 7万円

本コースにかかる費用のうち、参加費を超える分を「立命館大学学びのコミュニティ集団形成助成金(正課外プログラム)」、および文部科学省「次世代アントレプレナー育成事業(EDGE-NEXT)」から補助しています。

※「立命館大学学びのコミュニティ集団形成助成金(正課外プログラム)」とは、学生の学びと成長を促進することを目的に設立された制度です。

(参考: HIS による同様の一般向け研修ツアーの価格は一人当たり 32 万円)

【補助内容に含まれるもの】

航空券、現地宿泊費、現地で移動にかかる費用、食事代、その他コース運営にかかる費用

【個人で負担するもの】

参加費 7 万円、海外旅行保険、日本国内交通費、個人で購入する飲み物・食べ物、その他個人的な出費、バスポート取得にかかる費用(必要な場合)、ピザ代(必要な場合)

【キャンセルについて】

受講確定後の辞退は認められません。万が一、不参加になった場合、参加費だけでなくキャンセルにかかる実費が本人負担になることがあります。

3. 応募・選考について

【定員】 15名程度

※ 定員に満たない場合は実施できない可能性があります。

【応募資格】

下記を全て満たすこと。

- ① 今年度(2017年度)本学に正規生として在籍しており、次年度(2018年度)本学に正規生として在籍している予定であること。
- ② 事前学習、事後報告会を含めた全ての日程に参加できること(閑空集合・解散のみ可)。
- ③ 本コース内容に興味があり、受け身ではなく主体的に行動できること。
- ④ 海外旅行程度以上の英語力、および、言語に関わらず積極的に現地の人と話すバイタリティがあること。
- ⑤ (留学生の場合)日本語での議論についていける日本語能力があること。

【応募期間】 2017年12月14日(木)～2018年1月9日(火)

【応募書類入手方法】

以下の募集サイトより、応募用紙をダウンロードしてください

http://www.ritsumei.ac.jp/ru_gr/edge/events/article.html/?id=76

- ・ 2017年度 EDGE ラオス研修応募用紙.docx

【応募方法】

e-mailにて下記のアドレスに応募書類(1種類)を送付してください。

提出先:r-edge@st.ritsumei.ac.jp (タイトルを「ラオス研修応募(名前)」としてください)。

締め切り:2018年1月9日(火)13時

【選考方法】

提出された応募書類に基づく書類選考により、受講生を決定します。必要に応じて面接や電話での聞き取りを実施する場合があります。過去のEDGE+Rプログラムの他プログラムへの参加状況も考慮します。

【結果通知】

参加の可否は、1月11日(木)頃に応募書類記載のメールアドレスにお知らせする予定です。

※ 結果通知後速やかにパスポートデータを提出してもらいますので準備しておいてください。

4. 事前説明会および問合せ先

【事前説明会】

下記の日程で事前説明会を実施します。興味のある方はご参加下さい。本コース応募に事前説明会参加は必須ではありません。

日時・場所:	2017年12月20日(水) 12:20～12:50 【BKC】アクロスウイング5階 EDGE+R ルーム2 【OIC】B棟4階プロジェクト室2 【KIC】以学館3階教室3
--------	---

【問合せ先】

本コースについての質問等がある場合は、上記の事前説明会に参加するか、EDGE+R プログラム事務局にメールでお問い合わせ下さい。

EDGE+R プログラム事務局メールアドレス:r-edge@st.ritsumei.ac.jp

EDGE+R プログラム事務局:BKC アドセナリオ1階共通教育課(サービスラーニングセンターと同じ窓口です)

5. その他

(1) パスポートについて

パスポートの有効期間が「滞在期間+6 ヶ月以上」であることが必要です。出願までに用意できない場合は、事前に相談してください。航空機の手配にもパスポート(氏名ローマ字表記)が必要となります。パスポートの有効期間が足りない場合は、パスポートの再発行を行っていただきます。パスポート取得にかかる費用は自己負担です。

(2) 海外旅行保険について

各自、渡航の全行程をカバーする海外旅行保険への加入が必須です(クレオテック)。海外旅行保険加入にかかる費用は自己負担です。

(3) その他注意事項

- ・ 現地研修は、学外講師および学外コーディネーターと共同で企画・運営をしています。予定の内容から変更になる場合もありますのであらかじめご了承ください。
- ・ 受講および渡航手続等に関し、事務局の指示による手続き等を遵守しない場合、受講資格を取消す場合がありますので、十分に注意してください。
- ・ 参加にあたっては、全日程に参加することを義務付けます。本学が指定する往復の航空便の利用を全員に義務付ける他、コース途中での離脱、途中合流、途中帰国はいっさい認めません。
- ・ 本コースは正課の授業ではなく、単位は認定されません。

以上

【EDGE+R プログラム(イノベーション・アーキテクト養成プログラム)とは】

イノベーション・アーキテクト養成プログラム(以下、EDGE+R)は、イノベーション創出を担い得る次世代の育成を目的とした実践型プログラムです。学内外から多様な受講生が集まり、新たな価値創造(イノベーション創出)の面白さを体感する中で、課題を創造・実行・達成する為に必要なマインドとスキルを実践的に身につけることを目指します。

EDGE+R は、文部科学省「次世代アントレプレナー育成事業」(EDGE-NEXT プログラム)の採択事業です。

【問い合わせ先】

立命館大学 EDGE プログラム運営事務局
(アドセナリオ 1 階・共通教育課 BKC)

※サービスラーニングセンターと同じ窓口です

Tel: 077-561-5910

e-mail: r-edge@st.ritsumei.ac.jp

HP: http://www.ritsumei.ac.jp/ru_gr/edge/

担当者: 川面・澤田・松村

